

公立大学法人兵庫県立大学経営審議会（令和2年度・第39回）議事録

- 1 日 時 令和3年3月19日（金）
午後2時30分から午後3時00分
- 2 場 所 神戸市西区学園西町8-2-1
兵庫県立大学本部大会議室

3 出席者

- | | | | |
|-----------|-------|-----------|-------|
| (1) 理事長 | 五百旗頭真 | 学長兼副理事長 | 太田 勲 |
| 副理事長 | 平野 正幸 | 理事兼副学長 | 高坂 誠 |
| 理事兼副学長 | 内布 敦子 | 理事兼副学長 | 山崎 徹 |
| 理事兼事務局長 | 戸田 康 | 理事（非常勤） | 福田 眞澄 |
| 委員（外部有識者） | 池野 忠司 | 委員（外部有識者） | 井上 明久 |
| 委員（外部有識者） | 井上 琢智 | 委員（外部有識者） | 大橋 忠晴 |
| 委員（外部有識者） | 國井総一郎 | 委員（外部有識者） | 藤浪 芳子 |
| 委員（外部有識者） | 南 裕子 | 監事（非常勤） | 伊藤 聡 |
| 監事（非常勤） | 岡本 俊二 | 副学長 | 樋口 芳樹 |

- (2) 欠席者
理事（非常勤） 尾野 俊二

4 審議事項

- (1) 第1号審議 令和3年度 年度計画の作成に関する件
- (2) 第2号審議 令和3年度 予算の編成に関する件
- (3) 第3号審議 重要な規程の改正に関する件

5 議 事

- (1) 第1号審議 令和3年度 年度計画の作成に関する件
事務局から、教育・研究・社会貢献・両大学の連携・管理運営の各項目別に、令和3年度年度計画について説明を行い、審議された。
（委員からの主な意見）
- ・ 3月4日に五百旗頭理事長がモデレーターを務めた国際シンポジウムは、広報面で非常にインパクトの強いものになったのではないかと。
 - ・ 週刊誌に掲載される大学合格者の出身高校に関する調査結果は、高校の教員や受験生にとって興味深い内容であり、ぜひ継続してもらいたい。
 - ・ 水素エネルギーや金属3D造形技術は、今後有力な技術になると感じる。

(2) 第2号審議 令和3年度 予算の編成に関する件

事務局から、収支予算案、予算規模、予算の概要、主な新規・拡充事業等について説明を行い、審議された。

(委員からの主な意見)

- ・ 附属中高については、教育改革後も附属中高に任せるだけでなく、大学と連携して引き続き取り組んでいただきたい。
- ・ 地域と連携した画期的なプロジェクトである全学的な医産学連携拠点の整備に大変関心を持っている。また、令和3年4月に豊岡市に設置する芸術文化観光専門職大学に大いに期待している。

(3) 第3号審議 重要な規程の改正に関する件

事務局から、令和3年4月に法人名が「兵庫県公立大学法人」に変更されることに伴う規定の整備等について説明を行い、審議された。

6 報告事項

(1) 新型コロナウイルス感染症に対する本学の最近の対応について

事務局から、本学関係者の感染状況、学位記授与式及び入学宣誓式の実施方法、入試の実施状況等について、資料に基づき報告を行った。

(委員からの主な意見)

- ・ 国際商経学部グローバルビジネスコース（GBC）について、より多くの国から留学生が集まっているのは素晴らしいことだと思う。
- ・ GBC留学生の国籍の広がり在他学部にも波及し、国際化が全学に広がっていくことを期待している。

7 その他事項

(1) 令和3年度経営審議会開催予定について

事務局から、令和3年度経営審議会開催予定（次回は令和3年6月）について説明を行った。

以上